

OOWASHI AKATSUKI GUNDAM

ORB-01 オオワシアカツキガンダム
1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM SEED-40



OOWASHI AKATSUKI GUNDAM

アカツキは、オーブのモルゲンレーテ社が総力を挙げて開発したモビルスーツである。オーブ国防軍の制式モビルスーツとなる予定だったが、開発費があまりにも高額になったため、プロトタイプを1機完成させただけで計画は凍結された。その後、アカツキはオーブの元代表ウズミ・ナラ・アスハの意向により、オーブの国家意思を体現する象徴的機体として、ウズミの一子カガリ・ユラ・アスハの専用機として密かに保存されてきたが、オーブ防衛戦を経て、カガリの手からネオ・ロアノークに託されることとなった。見る者に強烈な印象を与える金色の装甲は、アカツキ最大の特徴であると同時に、開発費高騰の原因ともなったビーム反射装甲ヤタノカガミである。ナノスケールのビーム回折格子層と超微細プラズマ臨界制御層から構成され、撃ち込まれたビームから機体を保護するだけでなく、本体のセンサーが追尾した敵機に向けて自動的にビームを送り返す、攻防一体のシステムである。



※この商品には、「HG オオワシアカツキガンダム」が1セット入っています。

オーブの元代表ウズミ・ナラ・アスハの娘。前大戦終結後、オーブの代表を務めてきた。カガリ・ユラ・アスハアスラン・ザラとともにプラントを訪問中、ファントムベインのアーモリーワン強襲に巻き込まれる。ザフトの宇宙戦艦ミネルバに避難しオーブへの帰国を果たすが、地球連合とプラントの開戦により、実権を失って事実上失脚する。セイラン家の後継者ユウナとの政略結婚を強制されるが、キラ・ヤマトによってアークエンジェルに救出された。その後、セイラン家を排除して復讐に成功。戦後はオーブのみならず地球連合の中心的指導者として、世界を平和に導くための主導的な役割を果たしている。キラ・ヤマトとは双子の関係で、カガリ自身は自分が姉でキラが弟だと主張している。



0141910

OOWASHI AKATSUKI GUNDAM

FRONT

■ センサー等
スカイブルー部

■ 本体等
ブラック部

■ 本体、関節等
グレー部

■ 本体等
レッド部

REAR

■ 本体等
ブラック部

■ 本体等
レッド部

■ 本体、関節等
グレー部

■ 本体、関節等
グレー部

■ ビームライフル
グレー部

■ 武装等
ホワイト部

72D5式 ビームライフル "ヒャクライ"

ヒャクライはアカツキ計画が凍結された後に、改めて極秘に開発されたビームライフルだ。外形はコンパクトだがその威力は高く、とくに「百雷」の名にふさわしく、連射性能に優れている。また、銃身下部にはアカツキ専用のビームサーベルを装着し、銃剣として使用するためのスペースが設けられている。

オオワシアカツキガンダム

型式番号：ORB-01

全高：18.74m 重量：87.82t (オオワシ装備時)

武装：M2M5D

12.5mm自動近接防弾火器

72D5式 ビームライフル "ヒャクライ"

73J2式試製双刀型 ビームサーベル

試製71式防盾

大気圏内航空戦闘装備 "オオワシ"

●73F式改 高エネルギービーム砲

試製71式防盾

アカツキ専用のシールドとして試作された。ビーム兵器による攻撃は機体にコーティングされたヤタノカガミが防御するため、このシールドは主にミサイルや砲弾などの実体弾兵器の防御をおこなう。下端が鋭く尖っており、接近戦において打突兵器として使用することも可能である。

73J2式試製双刀型 ビームサーベル

他の武器と同様に、アカツキの計画凍結後に開発されたビームサーベルである。グリップ部の両端からブレードを展開する他、2基に分離させて二刀流での運用も可能になっている。通常はアカツキの左腰部に装着されているが、ビームライフル"ヒャクライ"に装着して銃剣として使用することもできる。

MECHANISM

大気圏内航空戦闘装備 "オオワシ"

アカツキの背部に装着されるオプション兵装。4基のジェットエンジンと2基のロケットブースターを搭載し、アカツキを亜音速で飛行させることができる。遠隔またはAI自律操作によってアカツキから分離した状態での単独無人飛行も可能だが、実戦での使用は未確認である。オオワシの他に、宇宙戦闘専用の装備として、M531R誘導機動ビーム砲搭システムを搭載した"シラヌイ"の存在が確認されている。

73F式改 高エネルギービーム砲

大気圏内航空戦闘装備"オオワシ"に2門搭載されているビーム砲。砲身もヤタノカガミがコーティングされている。

※写真の完成品は塗装してあります。

COLOR GUIDE

●本体等レッド部:

レッド (85%)
+ホワイト (10%)
+ブルー (5%)
+ブラック (少量)

●本体等ブラック部:

ミッドナイトブルー
(100%)

●本体、関節等グレー部:

ニュートラルグレー
(90%)
+ブラック (10%)

●武装等ホワイト部:

ホワイト (100%)
+ネービーブルー
(少量)

●ビームライフル グレー部:

ミディアムブルー (60%)
+ホワイト (30%)
+ブラック (5%)
+レッド (5%)

●センサー等スカイブルー部:

スカイブルー (100%)

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※このキットをよりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売の、ガンダムカラー等をお使いください。

●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

MARKING

ガンダムデカール

- 転写するマークを大きめに切り取ります。
- 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
- シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分を静かにこすり取ります。



ガンダムデカール②



ガンダムデカール③

スペシャルマーキング用ガンダムデカール Original marking design co-operated by Sigeta Satoshi



※余ったガンダムデカールは好きな所に貼ってください。

LINE UP

HG SEEDシリーズ続々発売中!



ムラサメ (量产機)

39

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

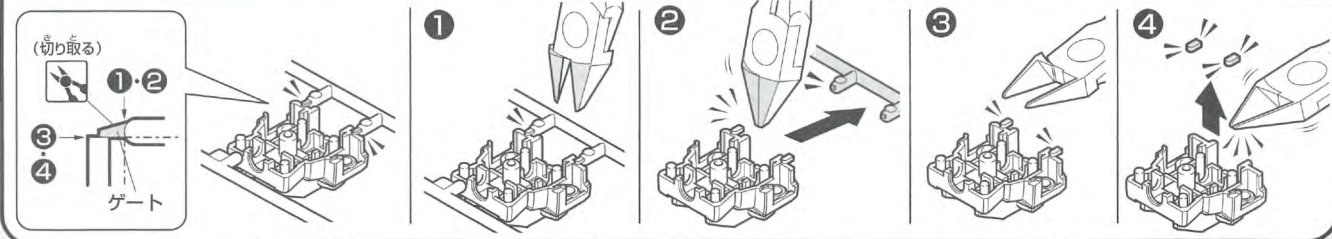
注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 組み立てのキツイ箇所はヤスリなどでメッキ部分をはがして組み立ててください。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

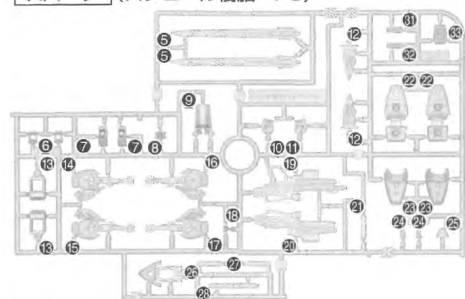
※B・C1・C2・F1・F2パーツは下の図の様に切り取ります。(ゲートの切り残しがあると、パーツがきれいに合わなくなるので注意してください。)



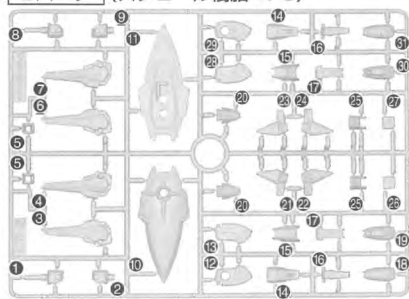
描画をするところ	シールの番号	デカールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側に同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	ヒスの締めすぎに注意
切り取る場所	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを選んで取り付ける	反対側も同じように動きます

パーツリスト (X印は使用しないパーツです。)

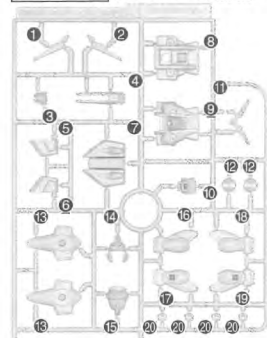
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



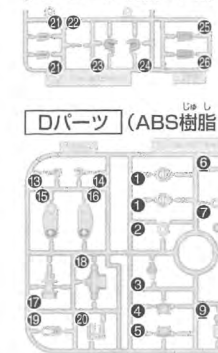
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



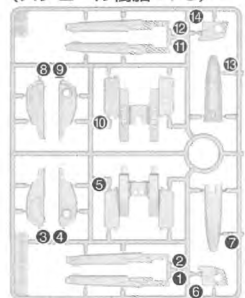
C1パーツ (スチロール樹脂: PS)



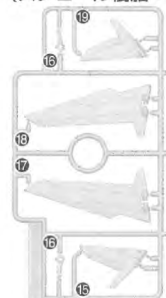
C2パーツ (スチロール樹脂: PS)



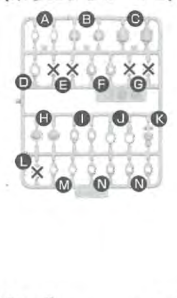
F1パーツ (スチロール樹脂: PS)



F2パーツ (スチロール樹脂: PS)



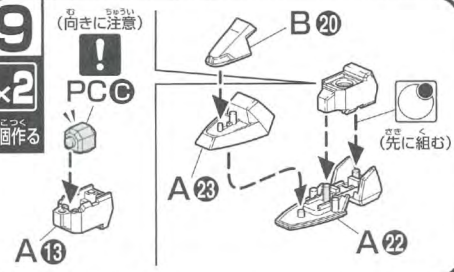
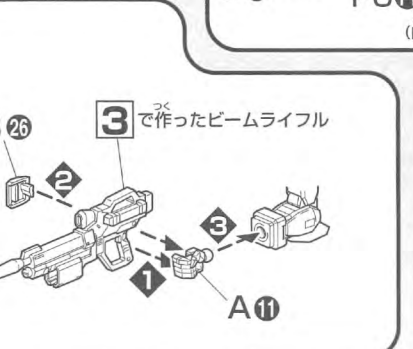
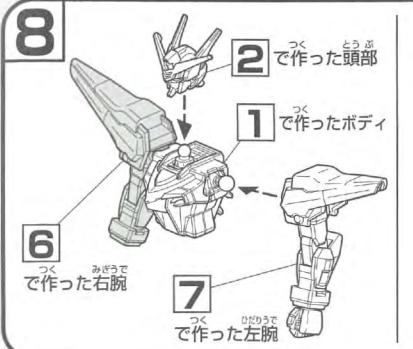
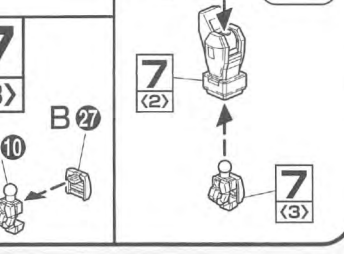
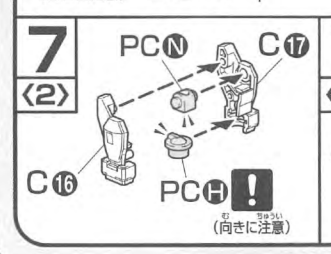
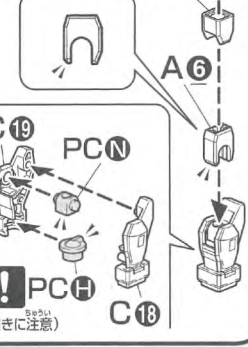
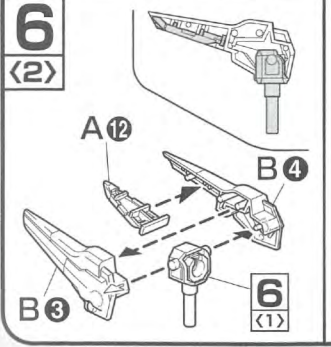
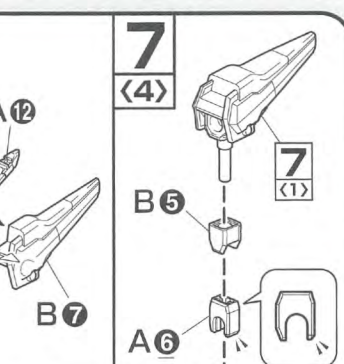
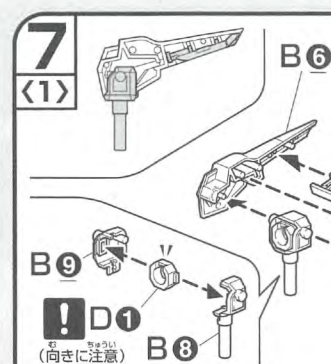
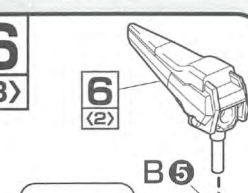
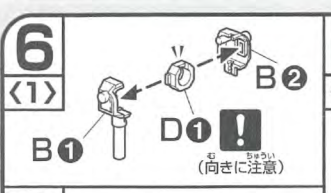
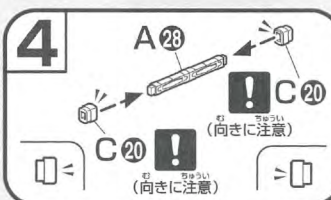
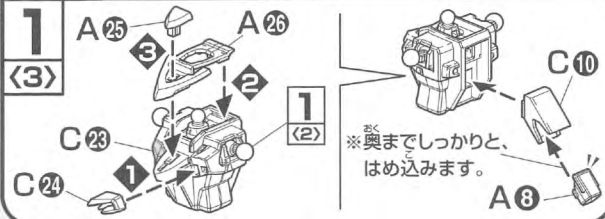
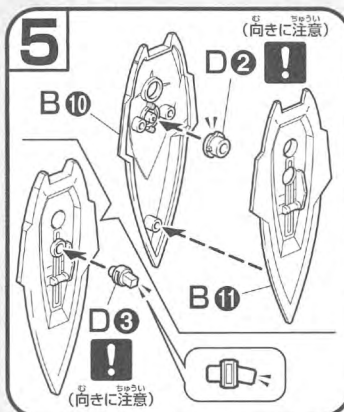
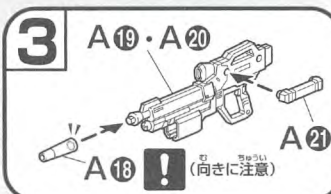
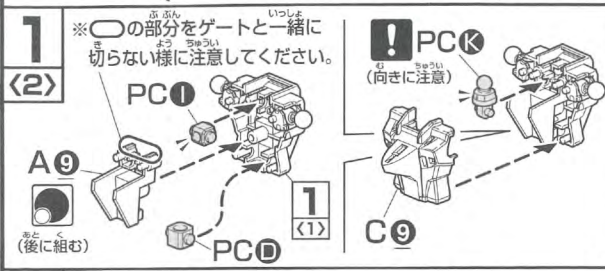
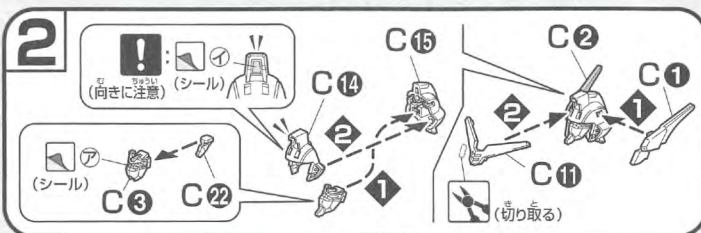
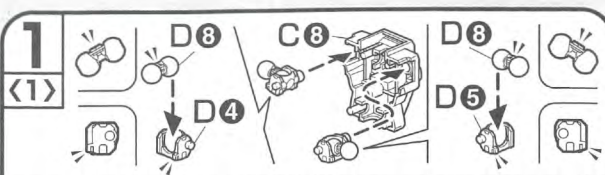
PCパーツ (PC-123プラス (ポリエチレン: PE))



ガンダムデカールのはりかた

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分を静かにこすりつけます。

- シール.....1
- ガンダムデカール...1



10
(1)

A15 B14 PCN A14 PCF D9

10
(4)

PCB B12 B13 PCO

15

(通んで取り付ける)
4
で作った
ビームサーベル

(通んで取り付ける)

(通んで取り付ける)

(通んで取り付ける)

5
で作ったシールド

2
1
3

×2
(2個作る)

C20
A27

※ビームライフルを手首から外しておきます。

10
(2)

B25 B16

10
(3)

B19 (向きに注意)
C21 (向きに注意)
A24 B22 B21

10
(5)

A7 B17 9

11
(1)

PCF D10 B14 A17

11
(2)

PCN A16 B16

11
(4)

PCB B28 B29 PCO

16
(1)

F16 F12 F11 F8 PCM

16
(2)

F2 F16 F1 F3 F4 F9

16
(3)

D17 D18 A33 F14 F6 D15

(反対側に取り付ける)

11
(2)

B25 B16

11
(3)

B31 B30 (向きに注意)
C21 (向きに注意)
A24 B23 B24

11
(5)

A7 9

12

PCA C7 D7 PC1 C6 C4 C5 D6 (向きに注意)

13

C12 C13 10 11 (向きに注意)

12で作った腰部
10で作った右脚
11で作った左脚

14

8 13 (デカール)

16
(4)

D20 F7 D19 F10 (ラックを戻します)

16
(5)

D18 D14 F5

16
(6)

A31 A32 C25 C26

16
(7)

F19 F15 F17 F18 ※シール(シール)は、図の位置に合わせて貼ります。

16
(8)

(シール) (シール) (シール) (シール) (シール)